

## フィデューシャリー・デューティー（お客様本位の業務運営）の取組方針

両備信用組合は、経営理念（※1）・経営ビジョン（※2）に基づき、お客様の資産運用や資産形成にかかわる業務において、「お客様本位」の姿勢を堅持し、お客様のためとなる質の高い金融サービスと専門性の高いコンサルティングを行うために、以下の取組みを実践して参ります。

### ※1 経営理念

- 一、組合は、豊かな暮らしづくりに奉仕し、地元住民と共存共栄する。
- 二、役職員は、郷土発展のために働き、その使命に自信と誇りを持つ。
- 三、経営は、健全経営で組合員の付託にこたえ、職員に働き甲斐を与える。

### ※2 経営ビジョン

組合は、事業活動を通じ、組合員と職員の豊かな生活の実現を目指します。

#### 1. お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践

- (1) お客様の金融知識・経験・財産の状況や、お伺いしたニーズおよび目的に照らし、適切な商品・サービスのご提供に努めて参ります。
- (2) 商品のご提供にあたっては、お客様の資産運用や資産形成の判断に資するよう、商品特性・リスク・市況動向などの情報提供を行うとともに、各種手数料の透明性を高め、わかりやすく丁寧な説明を行うよう努めて参ります。
- (3) ご契約後の保有資産の状況や市場動向などについて、適時適切かつ丁寧な情報提供を行うとともに、継続的なコンサルティングに努めて参ります。

#### 2. お客様の多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

- (1) お客様の資産運用や資産形成の目的やリスク許容度等に応じ、適切な商品をご選択いただけるよう、商品ラインアップの整備に努めて参ります。

#### 3. お客様本位の態勢整備

- (1) お客様のニーズや利益に適した営業活動を評価するために、評価のあり方を随時見直して参ります。
- (2) お客様のニーズを踏まえ、必要に応じた情報提供するなど、組合理体となって様々なご要望にお応えするよう努めて参ります。

#### 4. 多様化・高度化するニーズに対応できるプロフェッショナル人材の育成

- (1) 研修や各種専門資格の取得奨励等を通じ、商品や市況環境などについて、金融のプロとしての専門知識・スキル向上を継続的に図って参ります。
- (2) 研修等を通じて、役職員全員が本方針を実践するよう努めて参ります。

### 【ご参考】

フィデューシャリー・デューティーとは、お客様のニーズを的確にとらえ、適切な情報提供や説明を行い、お客様の意向や利益に真に適う金融商品を提供することをいいます。